

2022年6月5日発行

桔梗が丘自治連合協議会(桔梗が丘市民センター内)
〒518-0626 名張市桔梗が丘6番町1-131-4
TEL/FAX 65-1206 ✉koho@kikyogaoka.jp

6,010世帯・13,906人(2022年5月1日現在)
+1世帯↑ -14人↓(前月比)

ききょう通信

ほっとまち
桔梗が丘自治連合協議会

2022年6月号

令和4年度定時総会が5月21日(土)桔梗が丘市民センター講堂で3年ぶりに開催され、9議案が可決、承認されました

【来賓】

- 北川 名張市長
- 西山 名張市教育長
- 奥村 名張市社会福祉協議会会長
- 山本 名張市地域環境部長
- 中木屋 同地域経営室長

市民の皆さまの期待と想いにこたえるべく、「新しい産業が息吹くまち」「若者が定着するまち」「誰もが安心して暮らせるまち」をめざし、人口減少に歯止めをかけ、元気で魅力あふれるまちをつくらせて参ります。

市民の皆さまと一緒に、新しい名張のまちづくりを始めましょう！



名張市長
北川 裕之

“ほっとまち”構想の
実現を協働で



桔梗が丘
自治連合協議会会長
大垣 孝彦

皆様には、平素から桔梗が丘のまちづくりにご協力いただき心からお礼申し上げます。

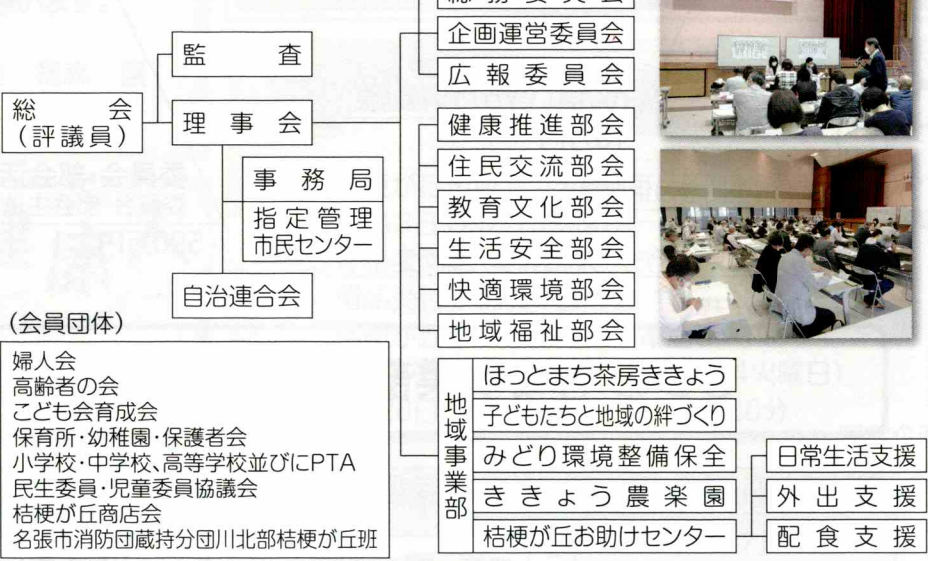
総会では、規約改正や「第二次“ほっとまち”構想」を審議していただき、新たな一歩を踏み出しました。これに基づき、「オール桔梗が丘」で一丸となった活動を進めてまいります。皆様のご協力をよろしくお願いたします。

令和4年度 総会を終えて

【承認された9議案】

- 議案第1号 令和3年度事業報告及び協議会会計決算
- 議案第2号 令和3年度「ほっとまち」プロジェクト事業報告及び特別会計決算
- 議案第3号 令和3年度市民センター事業報告及び市民センター会計決算
- 議案第4号 桔梗が丘自治連合協議会規約一部改定
- 議案第5号 桔梗が丘「ほっとまち」構想第2次桔梗が丘地域ビジョン
- 議案第6号 桔梗が丘自治連合協議会理事・監事交代
- 議案第7号 令和4年度事業計画及び協議会会計予算
- 議案第8号 令和4年度地域事業部会事業計画及び特別会計予算
- 議案第9号 令和4年度市民センター事業計画及び市民センター会計予算

【桔梗が丘自治連合協議会組織図】



令和4年度就任 副会長・理事・監事

理事 山本 雅信	理事 福森 讓	理事 高野 賢次	副会長 関田 昇
監事 鶴田 外志夫	理事 川井 勝義	理事 松岡 雅啓	

監事 鶴田 外志夫	監事 中村 勝満	理事 川井 勝義	理事 松岡 雅啓	理事 山本 雅信	理事 福森 讓	理事 高野 賢次	理事 関田 昇	理事 坪井 孝彦	副会長 関田 昇	副会長 大垣 孝彦
(会計責任者)	(桔梗が丘・南市民センター長)	(桔梗が丘お助けセンター代表)	(地域福祉部会長)	(子どもたちと地域の絆づくり事業連絡協議会会長)	(自治連合会第1ブロック幹事)	(自治連合会第2ブロック幹事)	(自治連合会第4ブロック幹事)	(総務委員長)	(企画運営委員長)	(広報委員長)
			(生活安全部会長)	(教育文化部会長)	(住民交流部会長)	(健康推進部会長)	(企業運営委員長)			

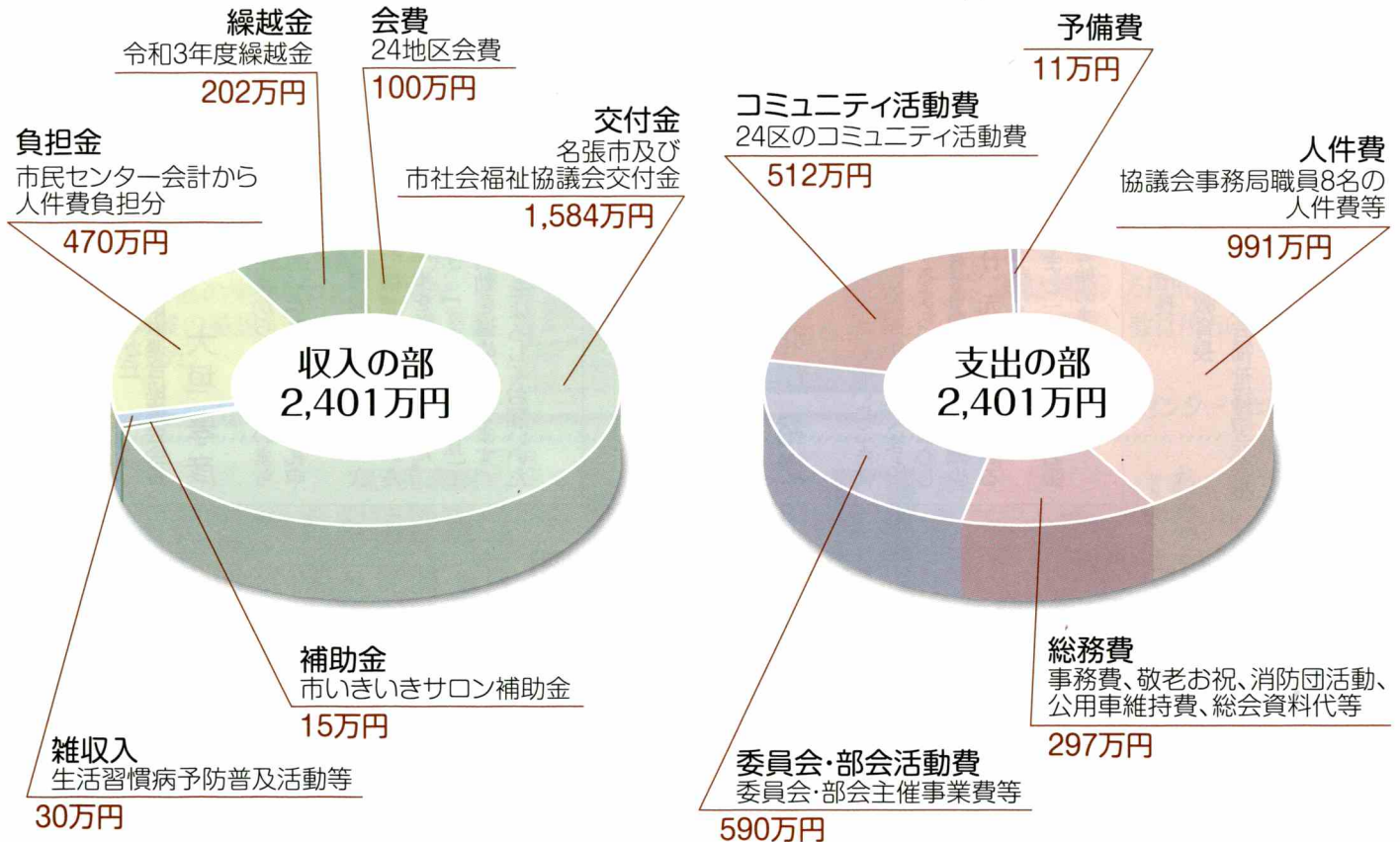
令和4年度
桔梗が丘自治連合協議会

令和
4年度

協議会の会計予算(協議会の家計簿)をお知らせします

桔梗が丘自治連合協議会の会計は、桔梗が丘“ほっとまち”構想に基づき行う地域づくりの「協議会会計」と「プロジェクト事業特別会計」、並びに桔梗が丘市民センター・南市民センターの管理運営を行う「市民センター会計」があります。

本号では、令和4年度協議会会計及びプロジェクト事業特別会計の予算を詳しく見ていきます。



5つの地域事業部会の特別会計予算の概要説明

プロジェクト事業部会	予算額(収入)	概要説明
ほっとまち茶房ききょう事業	総額 71万円 (うち、利用料収入 62万円)	市民センターロビーでコーヒー等提供1杯100円
子どもたちと地域の絆づくり事業	総額 30万円 (うち、名張市放課後子ども教室事業) 17万円	花、苗、土、資材等購入 自然観察会経費、通学路花いっぱい運動経費等
みどり環境整備保全事業 (桔梗が丘みどりの会)	総額 42万円 (うち、みえ森と緑の県民税交付金) 24万円	桔梗の森公園、鳴滝公園、野鳥公園等保全管理経費、環境教育推進事業経費等
ききょう農楽園事業	総額 17万円 (うち、収穫物売上金 7万円)	苗、肥料等経費、コロナの影響で収穫物供出機会の減少
桔梗が丘お助けセンター事業	総額 687万円 (うち、市補助金 150万円) 利用料収入 435万円	日常生活支援・外出支援・配食支援の3部門の支援サービス

令和4年度 桔梗が丘市民センター生涯学習事業計画

教室・学級

リバイバル よくバリ青春体操

自分の目標を立て、自由に参加できる体操をセンター講堂で装いを新たに開催。



9月
2回

スマホ教室

SNSなど、住民の学び、活用するニーズに応えるスマホ中級者向けコース。2回開催、各回15人募集。



7月
開催

名作映画鑑賞

近年の有名映画、話題作を講堂のスクリーンで鑑賞。上映前に茶房でのブリーフィングも楽しみ。



8月
開催

天体観測会

座学と天体望遠鏡で初秋の夜空に輝く星を観測。子どもから大人まで人気の生涯学習。



10月
開催

講座・講演

公開講座(講演会) 「伊賀の人・松尾芭蕉」

市民センターの「連続公開講座」再開第1回目。過去にセンター主催俳句教室の講師で、桔梗が丘の作家北村純一氏が「伊賀の人・松尾芭蕉」(文春新書)を著す。故郷を



9月
開催

思い続け旅をした俳聖芭蕉について講演。

「心の洗濯をする 写仏・写経」

個人では経験し難い古刹での写仏・写経の修行で、非日常の中で「心の静けさ」を知る。當麻寺への往復は市が所有するマイクロバスを利用。募集は1回20人、参加費は2,000円程度。



11月
2月
開催

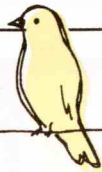
中学・高校生による 「プチコンサート」

地域の学校(名張高校・名張青峰高校・桔梗が丘中学校)による吹奏楽等のコンサートで、17年間継続して市民センター講堂で開催。年末の恒例行事として、地域の皆さんに毎年好評を得る。



12月
開催

「桔梗まつり」のお知らせ



コロナ禍で2年間休止しました夏休み中の恒例行事「桔梗が丘夏祭り」は、今年から「桔梗まつり」となって秋に開催することになりました。

「桔梗まつり」の詳細は後日お知らせします。

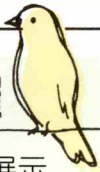


10月15日(土)
11:30~14:30

英心高校桔梗が丘校
グラウンド
(旧桔梗が丘中学校跡)

住民交流部会

「第38回桔梗が丘市民センター祭」開催



10月22日(土) 舞台発表・作品展示

10月23日(日) 作品展示

桔梗が丘自治連合協議会 桔梗が丘・南市民センター



「サークル代表者会議」開催

7月29日(金) 午前・午後

場所/桔梗が丘市民センター講堂

第2次桔梗が丘“ほっとまち”構想の概要

桔梗が丘“ほっとまち”構想は、桔梗が丘地域ビジョンとして2011年11月に策定、10年にわたり桔梗が丘の将来像「人の心が織りなす幸せ社会」の実現に向けて取り組みを進めてきました。

10年間の取り組みの検証、住民アンケート調査等を

踏まえ、次の10年間を見据えた第2次桔梗が丘“ほっとまち”構想が今般の定時総会で承認され、スタートしました。

本紙“ほっとまち”構想特集では、その概要を紹介いたします。

1. 桔梗が丘が目指す将来像

人の心が織りなす幸せ社会“ほっとまち”桔梗が丘



2. 基本理念

ほっとする心地良い居場所、そこには笑顔とやさしさがあり、絆があります。

HOTなまち、そこには人々が行き交い、元気と賑わいがあります。

豊かな心、そこには自然や緑を愛する心、人を思いやる心があります。

そのような人の心が織りなす幸せ社会が“ほっとまち”桔梗が丘です。

私たちは、人がいきいきと輝き、互いを思いやり、支えあい、自分らしさを出せるよう、「人づくり」や「絆づくり」を大切にして、住み良さが実感できる“ほっとまち”桔梗が丘を創ります。



3. 6つの基本的な方向

- 元気・賑わい “ほっとまち”
- 安心・安全 “ほっとまち”
- 生きがい・健康 “ほっとまち”
- 緑・環境 “ほっとまち”
- 子ども・未来 “ほっとまち”
- 自立・規範 “ほっとまち”



“ほっとまち”憲章

「“ほっとまち”桔梗が丘」を実現するために、住民一人ひとりが価値観の多様性を尊重しつつ、社会的な規範を守り育てる“ほっとまち”憲章を定めます。

- 1 地域活動を通じて広く社会に貢献しましょう
- 1 あいさつを交わすコミュニティを育みましょう
- 1 未来を託す子どもたちを地域ぐるみで育みましょう
- 1 自分らしさを発揮し、地域とのつながりを深めましょう
- 1 自然を守り、心地よい環境を創りましょう

2011年制定

ほっとまち推進プロジェクト事業

これまでの10年間で5つのプロジェクト事業（桔梗が丘お助けセンター、ききょう農楽園、桔梗が丘みどりの会、地域と子どもたちの絆づくり、ほっとまち茶房ききょう）と住居表示板設置事業を創設してきました。

自主防災プロジェクト事業（継続）

自治会・区の自主防災隊の組織的な取り組みの支援、自主防災隊の組織強化、人材育成、防災訓練、防災研修等を行う自主防災推進支援チームを設置します。



第2次桔梗が丘“ほっとまち”構想では、新たに3つのプロジェクト事業（事業名は仮称）を推進します。

桔梗が丘SDGs推進プロジェクト事業
（持続可能な開発目標）

協議会としてできるSDGsを整理し、住民への啓発、ガイドライン等を作成し、実践します。

桔梗が丘未来塾
プロジェクト事業

子ども、若者、子育て支援世代等が中心となってイベント



や行事を開催し、運営できる仕組みを整備します。



推進の方策及び体制

桔梗が丘“ほっとまち”構想を実現するためには、行政との協働は欠かせませんが、それ以上に

地域ぐるみの取り組みが必要です。主な推進方策を紹介します。

ボランティアバンクの創設

協議会の活動には、ボランティアスタッフが不可欠です。新しいメンバーの加入を促進するためボランティアバンクを創設します。



行政機関との協働による課題解決

桔梗が丘駅前の賑わい、空き家対策、公共施設の老朽化対策等多くの課題解決のため、行政機関、関係機関と連携、協力して取り組んでいきます。



協議会、市民センターに
若い世代の参画を促進する検討会設置

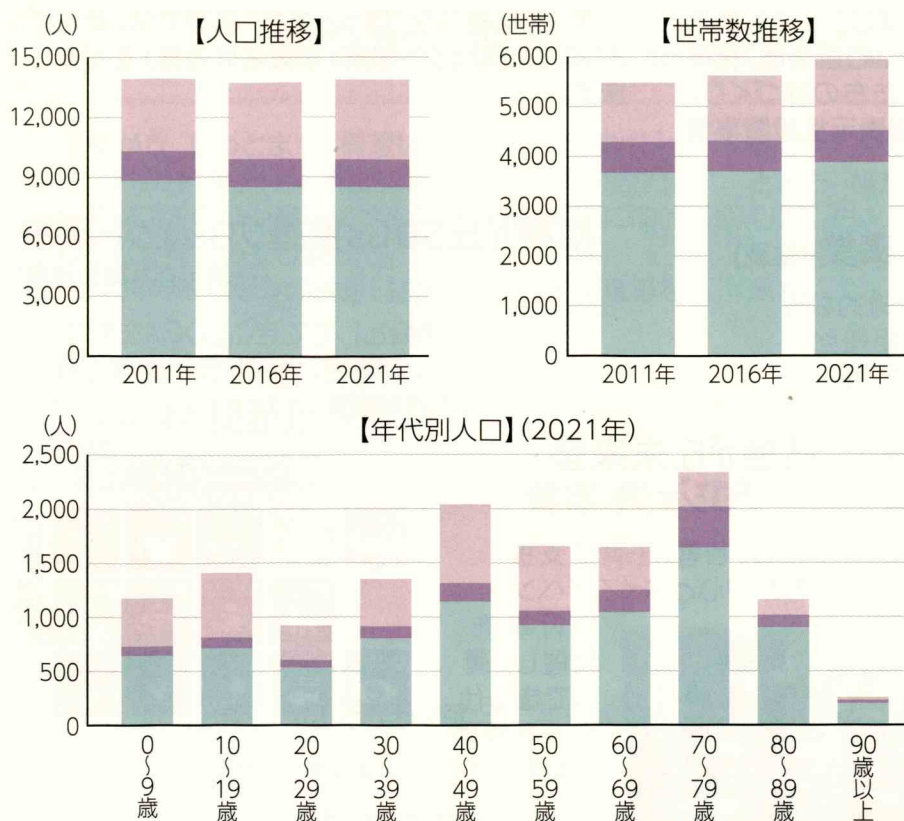


若い世代の協議会への参画、市民センターの利用促進を図るため、若い世代による企画、運営、管理ができる仕組みや活動しやすい条件整備等を行います。

オール桔梗が丘体制の整備

自治会・区をはじめ、地域の様々な団体と連携、協力してオール桔梗が丘の体制で地域総ぐるみによるまちづくりを進めます。





市の統計から桔梗が丘の人口等の推移を見ると、桔梗が丘西地区が増加し、桔梗が丘及び桔梗が丘南地区は減少していますが、全体ではほぼ横ばい状態となっています。また、年代別人口では、高齢化が進行しています。

今後も桔梗が丘西地区の増加傾向がしばらく続き、桔梗が丘と桔梗が丘南地区の減少傾向もこのまま推移するものと予測され、全体では減少傾向を示すものと考えられます。

桔梗が丘西
桔梗が丘南
桔梗が丘

住民の地域活動への参加

アンケートの結果では、自治会・区の活動には70%、協議会のイベント・事業には45%の方が参加したと回答。しかし、市民センターを利用していると回答した方は22%と少ないことが分かりました。

桔梗が丘地域の子どもから高齢者まで市民センターをきがるに利用できる環境整備が課題です。



自由意見欄に記載された意見等 (3,820件)

「桔梗が丘に対する満足度」、「今後の取り組み」で多くの意見・要望・提案等をいただきました。

その内容は主に現状に対する不満や是正要求等で、概ね次のとおりでした。

- ① 桔梗が丘駅前の現状と改善要求、買い物等外出に対して公共交通機関(ナッキー号含む)の充実
- ② 道路、歩道、街路樹の適切な維持管理・補修
- ③ 空き家対策、利用策の必要性
- ④ 高齢者にやさしく、若い世代が住みやすい街づくり
- ⑤ 桔梗が丘西地区の通学問題
- ⑥ 違法駐車、ゴミのポイ捨て、街路樹等身近な生活上の問題
- ⑦ 市民センターの利活用の在り方(特に若い世代の利用)
- ⑧ 日常的な防災活動の必要性

小中学生へ「桔梗が丘」についてアンケート

桔梗が丘3小学校、2中学校にアンケート調査を行い、285人から回答がありました。

「桔梗が丘は住みよい街ですか」の質問では高い評価が得られたのは、

- ① (253人) 保育園・幼稚園・小中学校の施設が整備されている
- ② (232人) 自然公園・児童公園で散歩、遊びができる
- ③ (226人) 近くで買物や友だちと遊べる場所がある
- ④ (208人) 通学路の安全対策により、安心して通学できる

低い評価となったのは、

- ① (81人) 桔梗が丘駅前や商店街が賑わいの顔になっている
- ② (140人) 子ども会、スポーツクラブなど地域で活動する機会がある



《あそびつくすin東小》

春の種まき



《あそびつくすin東小》が元PTA役員、先生、地区住民ら有志によって立ち上げられて20年余経過、今も協議会「子どもたちと地域の絆づくり事業」の一環として、桔梗が丘東小学校校区で取り組みが続けられています。

ここ2年間はコロナ感染拡大の影響で思うように活動ができませんでしたが、「春の通学路花いっぱい運動」にあわせて、4月23日にマリーゴールド、サルビア、インパチェンス等4,300粒の種まきを子どもたちと学校関係者、あそびつくす推進員の人たちが行いました。

5月下旬に芽を出した苗をポットに移植し、6月には通学路のプランターに植栽します。子どもたちが一生懸命育てた花苗は、花いっぱい運動として地域の皆さんに配布を計画しています。



あそびつくすin東小推進員 福森 譲

これからも「通学路花いっぱい運動」を通じて子どもたちと地域の絆を一層深めて行きたいと思います。

サークル紹介

vol.1

桔梗グリーンクラブ(男声コーラス)

団員募集中

平成18年6月、桔梗が丘公民館(現市民センター)主催講座「男声合唱」として発足、5年を経て平成23年4月に自主サークルへ移行しました。藤原保信先生の指導で県下でも数少ない男声合唱団として活動しています。現在、団員数は15名、男声合唱の持つ重厚なハーモニーを求めて練習に取り組んでいます。毎年演奏会を開催してきましたが、コロナ禍で2年間できなかった演奏会を下記の通り6月26日(日)に開催します。また、今年12月11日(日)には、「第15回記念演奏会」を予定しています。男声合唱に興味をお持ちの方は、気軽に練習にお立ち寄りください。



「第14回演奏会」開催のお知らせ

入場 6月26日(日) 14時開演
無料 桔梗が丘市民センター講堂

入場整理券(定員150人)は、6月1日(水)より団員または茶房で配布しています。

サークルの問合せは市民センター ☎65-1206 まで

お元気ですか! まちの保健室です

おじゃ
びち保

- 桔梗が丘市民センター(毎月第2水曜日) 7月13日(水) 13時30分~15時30分 骨密度測定(定員20人)を行います。(予約制) 電話受付 6月28日(火) 10時より 桔梗が丘まちの保健室 電話65-1299
- 桔梗が丘西第2集会所(奇数月第4火曜日) 7月26日(火) 13時30分~15時30分

限定企画

「認知症サポーター養成講座」開催



「認知症とは?」
「認知症の人との接し方」
「認知症予防」
「早期発見・早期治療」
などを学びます

日 時 8月31日(水) 14時00分~15時30分
会 場 桔梗が丘市民センター 講堂
定 員 50人(予約制)
申込み 7月28日(木) 10時から電話のみ受付
前回受講された方はご遠慮ください。
桔梗が丘まちの保健室 ☎65-1299

名張ケンコー! マイレージ (認知症サポーター養成講座 参加の方のみ対象)



元気いっぱい!
花いっぱい!

健康人

『ガーデニングが命です』と、四季折々の草花を育てることが生き甲斐の佐竹さん。

玄関や庭先には所狭しと季節の花が咲き誇っています。子どもたちには「花のおうち」と生まれ、ご近所の目印にもなっているのです。

60歳から始めた卓球が大変面白くて、喜寿を卒業した今も週2回程度は対外試合に参戦しています。「試合は勝ったり負けたりですが、卓球を通じてたくさんの友だちに恵まれてとても楽しいです」と、満面の笑みで語ってくれました。



佐竹 文子さん (西3番町)



朝のラジオ体操には欠かさず参加、好きなものを食べ、好きな事をして…「明日を夢見て、人を笑顔に」これが元気の源です。

お知らせコーナー

お知らせに関する問合せ、申込先は、
 桔梗が丘市民センター内
 桔梗が丘自治連合協議会 ☎65-1206まで



桔梗が丘自治連合協議会HP

ほっとまち茶房ききょうNEWS

「幼稚園・保育園児
 作品展」開催

会場：桔梗が丘市民センターロビー
 ◎桔梗が丘幼稚園
 7月1日(金)～7月31日(日)

住民の創作を紹介「十人十色作家展」(5/9～5/31)

ききょう通信「ほっとまち」趣味コーナーに掲載された作品の実物をロビーに展示、来館者から称賛の感想がたくさんノートに記されていました。



シリウス セタコンサート

7月3日(日) 12:30開場
 13:00開演
 桔梗が丘市民センター講堂

入場整理券(100円ドリンク券付き)を
 6月23日(木)午前10時より茶房にて販売します。

楽しく使いこなそう! スマホ教室のご案内

今日は SNS の 使い方を学ぼう!

簡単な画像加工

instagram

LINE

7月24日(日)・7月31日(日)
 (午前コース2日間、午後コース2日間の受講)

- 募集人数 午前コース 15名
午後コース 15名
- 対象者 基本的なスマホ操作ができる方
- 申込締切 6月30日(木)
- 参加費用 教材代 500円

お申込みは
 桔梗が丘市民センター(☎65-1206)へ

健康推進部会

生活習慣病(脂質異常)料理教室

7月26日(火) 10時～13時
 桔梗が丘市民センター 調理室
 募集定員15名 7月15日(金)締切

参加費500円

エプロン持参



名張地区と県交通安全協会の37年間、皆さまの協力を得て楽しく活動させていただきました。活動を共にした皆さまに感謝します。



旭日双光章



野中敬子さん(2番町)
 (交通安全功勞)

令和4年度春の叙勲
 「旭日双光章」受章

開催日時	行事	備考	主催
7月 8日(金) 10:00～12:00	リズム体操	桔梗が丘市民センター講堂	健康推進部会
7月14日(木)、7月28日(木)	リバイバルよくバリ青春体操(14時～15時)	桔梗が丘市民センター講堂	市民センター
7月15日(金) 10:00～12:00	おひさま市場 月一マルシェ	1番町商店街空き店舗前	おひさま市場 毎週火・金曜日
7月19日(火) 10:00～11:30	ききょうなかよし広場	桔梗が丘市民センター講堂	地域福祉部会 (民児協)
7月21日(木)、7月28日(木)	桔'すセミナー(料理・囲碁・手芸・科学)	桔梗が丘市民センター 桔梗が丘南市民センター	教育文化部会

コロナ対策のため行事日程が変更になる場合があります

お知らせする情報が多く8ページとなりました。第2次桔梗が丘「ほっとまち」構想を皆さんと共有し、オール桔梗が丘でまちづくりを進めたいですね。

市民センターでは73のサークル団体(ききょう通信4月号で紹介)が活動中で今回、男声コーラス「グリークラブ」を紹介しました。今後もサークルの活動を紹介していきますので興味のある方は一緒に活動してみたいかがですか。

協議会のロゴマークを「ききょう通信」の題字に採り入れて広くPRに努めます。

(編集スタッフ一同)

編集後記



渡邊紘子さん
 (3番町)

作っては壊し仕上げて満足焼いて出来上がり我感到この楽しさに心を癒やされます



陶芸「花瓶」

「ほっとまち」趣味